

「第4次山形県総合発展計画 実施計画（R2～R6）」の進捗状況

～目標指標・重要業績評価指標（KPI）～（2枚中の1枚目）

資料2-2

目標指標		目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況 (※)
1	全国学力・学習状況調査で正答率が全国平均以上の科目数	全科目	5科目中 2科目 (R1)	—	—
2	職業訓練・自己啓発を行った者の割合 (15歳以上)	25.3%	23.6% (H29)	—	—
3	15～24歳の社会増減数 (県外からの転入者数－県外への転出者数)	△1,350人	△3,313人 (R1)	△3,020人 (R2)	○
4	全年齢の社会増減数 (県外からの転入者数－県外への転出者数)	△1,500人	△4,543人 (R1)	△3,227人 (R2)	○
重要業績評価指標 (KPI)		KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況 (※)
1	学校の教育目標を踏まえた教科横断的な視点の指導計画を作成している学校の割合	小: 89.5% 中: 84.0%	小: 85.4% (R1) 中: 78.6% (R1)	—	—
2	自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合	小6: 84.0% 中3: 79.0%	小6: 83.5% (R1) 中3: 77.8% (R1)	—	—
3	子どものスポーツ実施率 (1日60分以上) (小学校5年生)	45%	40.1% (R1)	—	—
4	児童生徒のICT活用を指導することができる教員の割合	73.0%	72.8% (H30)	76.3% (R1)	—
5	CEFR A2レベル相当以上の英語力を取得または有すると思われる高校生の割合	50%	43.2% (H30)	44.3% (R1)	—
6	地域課題の解決に向けた探究型学習に取り組む県立高校の割合	68%	65.4% (R1)	88.5% (R2)	◎
7	県立米沢栄養大学地域連携・研究推進センターにおける地域や企業等との連携による新規の事業数 (累計)	1件	1件 (R1)	1件 (R2)	◎
8	障がいのある幼児・児童生徒に対する「個別の指導計画」の作成率	通級: 100% 通常: 96%	通級: 74.0% (R1) 通常: 93.4% (R1)	通級: 91.9% (R2) 通常: 93.7% (R2)	○
9	公共職業訓練 (離職者訓練) の修了者における就職率	75%	68% (H30)	—	—
10	県立文化施設等の来館者数	100万人	870,200人 (H29)	58.3万人 (R2)	△
11	地域や社会をよくするために何をすべきか考える児童生徒の割合	小6: 63% 中3: 50%	小6: 61.1% (R1) 中3: 48.7% (R1)	—	—
12	本県出身者の県内大学・短大への進学割合	28.5%	28.1% (R1)	26.2% (R2)	△
13	県内新規高卒者の県内就職割合	79.3%	77.9% (H30)	74.2% (R1)	—
14	県内大学・短期大学等卒業者の県内就職割合	37.4%	36.1% (H30)	37.4% (R2)	◎
15	就職支援サイトのアクセス件数 (セッション)	50,000件	49,434件 (H30)	76,462件 (R2)	◎
16	移住・交流ポータルサイト「すまいる山形暮らし情報館」(現「やまがた暮らし情報館」) トップページのアクセス件数	116,000件	91,456件 (H30)	228,983件 (R2)	◎
17	県の移住相談窓口を通じた県外からの移住者数	100人	62人 (H30)	143人 (R2)	◎
18	県内で展開される移住・定住を目的とした短期滞在プログラム数	457プログラム	427プログラム (H30)	227プログラム (R2)	△
19	外国人留学生の県内受入数	311人	293人 (H30)	315人 (R2)	◎
目標指標		目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況
5	新規就農者数の東北における順位	東北1位	東北1位 (R1)	東北1位 (R2)	◎
6	生産農業所得の東北における順位	東北1位	東北2位 (H29)	東北2位 (R1)	—
7	農業者当たり産出額	745万円	621万円 (H29)	654万円 (R1)	—
8	県産木材供給量	70万m ³	50.5万m ³ (H30)	54.9万m ³ (R2)	○
9	再造林率	100%	53% (H30)	64% (R1)	—
10	経営体当たり海面漁業生産額	834万円	695万円 (H30)	711万円 (R2)	○
重要業績評価指標 (KPI)		KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
20	新規就農者数	360人	348人 (R1)	353人 (R2)	○
21	専門職大学への入学者数	—	—	—	—
22	農地整備実施地区の大区画整備面積 (累計)	3,940ha	3,560ha (H30)	3,934ha (R2)	○
23	スマート農業の取組件数 (累計)	90件	77件 (R1)	99件 (R2)	◎

重要業績評価指標 (KPI)		KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
24	「つや姫」の相対取引価格の全国順位	2位	2位 (H30)	2位 (R2)	◎
25	「雪若丸」の全国認知度	45%	29% (R1)	33% (R2)	◇
26	農業者 (果樹農家) 当たり果樹産出額	690万円	644万円 (H29)	685万円 (R1)	—
27	農業者当たり肉用牛産出額	1,878万円	1,619万円 (H29)	1,837万円 (R1)	—
28	6次産業化付加価値額	601億円	565億円 (H29)	581億円 (H30)	—
29	県産農産物の輸出額	1,100百万円	899百万円 (H30)	828百万円 (R1)	—
30	林業労働生産性	6.3m ³ /人日	6.0m ³ /人日 (H30)	6.2m ³ /人日 (R1)	—
31	JAS製品出荷量 (木材)	83千m ³	77千m ³ (H30)	79千m ³ (R2)	○
32	漁業のトップランナー数 (累計)	22人	19人 (H30)	25人 (R1)	—
33	ブランド魚種の平均単価	2,703円/kg	2,529円/kg (H30)	2,437円/kg (R2)	△
目標指標		目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況
11	製造業従事者一人当たり付加価値額	1,400万円	1,133万円 (H29)	1,070万円 (R1速報値)	—
12	製造業付加価値額	1兆4,000億円	1兆1,212億円 (H29)	1兆815億円 (R1速報値)	—
13	観光消費額	2,600億円	2,177億円 (H30)	2,235億円 (R1)	—
重要業績評価指標 (KPI)		KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
34	I o T イノベーションセンターの利用件数	3,000件	—	3,239件 (R2)	◎
35	有機エレクトロニクス分野における県内企業との共同研究等実施件数	20件	18件 (H30)	22件 (R2)	◎
36	慶應先端研と県内企業等との共同研究等実施件数	22件	19件 (H30)	19件 (R2)	○
37	成長期待分野に新たに参入する県内企業数 (累計)	197件	187件 (H30)	240件 (R2)	◎
38	コワーキングスペースを活用した新規事業創出件数	1件	—	0件 (R2)	◇
39	プロフェッショナル人材戦略拠点によるマッチング件数 (累計)	225件	173件 (R1)	322件 (R2)	◎
40	県の支援による創業件数	70件	67件 (R1)	73件 (R2)	◎
41	工業技術センターによる技術移転件数	60件	52件 (H30)	94件 (R2)	◎
42	県の支援による商業・サービス業の新事業創出数	15件	11件 (H30)	15件 (R2)	◎
43	県産品ポータルサイト「いいもの山形」掲載生産者数	30者	24者 (H30)	56者 (R2)	◎
44	社会保険労務士等の専門人材等の派遣企業数 (累計)	750社	550社 (R1)	750社 (R2)	◎
45	県の支援による県内企業の事業承継マッチング数	19件	14件 (R1)	9件 (R2)	△
46	観光者数	47,600千人	46,507千人 (H30)	45,312千人 (R1)	—
47	平均宿泊数	全国平均以上 (全国1.33泊)	1.32泊 (H30) (全国1.33泊)	1.32泊 (R2)	◇
48	県観光情報ポータルサイトのアクセス件数	240万件	229万件 (H30)	162万件 (R2)	△
49	外国人旅行者受入数	340,000人	252,289人 (H30)	125,430人 (R2速報値)	△
50	延べ外国人旅行者宿泊者数	220,000人泊	163,460人泊 (H30)	87,440人泊 (R2)	△
51	県内への文化・スポーツ合宿の新規誘致数	3団体	3団体 (R1)	1団体 (R2)	△
目標指標		目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況
14	風水害 (台風、大雨、洪水等) による死亡者数	0人	0人 (H30)	0人 (R2)	◎
15	雪害による死亡者数	0人	10人 (H30)	14人 (R2)	△

※ 目標指標の状況 ◎: R2直近値が目標値に到達、○: R2直近値が概ね順調に推移 (策定時の数値から進捗)、◇: R2直近値が策定時から横ばい、△: R2直近値が策定時を下回る、—: その他 (R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの)
 ※ KPIの状況 ◎: R2直近値が指標値どおりに推移、○: R2直近値が概ね順調に推移 (R2指標値の概ね8割以上に到達し、かつ、策定時よりも進捗)、◇: R2直近値が進捗又は横ばいの状況 (R2指標値の8割に満たないもの)、
 △: R2直近値が策定時を下回る、—: その他 (R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの)

「第4次山形県総合発展計画 実施計画（R2～R6）」の進捗状況 ～目標指標・重要業績評価指標（KPI）～（2枚中の2枚目）

目標指標	目標値（R6）	策定時の実績	直近値	状況
16 土砂災害の危険性がある区域内の施設整備による保全人口の割合	41%	35.6% (H30)	38.8% (R2)	○
17 刑法犯認知件数	3,275件未満	3,275件 (R1)	3,085件 (R2)	◎
18 交通事故死者数	25人以下	32人 (R1)	30人 (R2)	○
19 健康寿命（日常生活に制限のない期間）	男性73.73歳 女性76.62歳	男性72.61歳 (H28) 女性75.06歳 (H28)	—	—
20 自分が健康だと思う人の割合（健康度自己評価）	80%	73.8% (H30)	—	—
21 地域運営組織数	53組織	33組織 (H30)	58組織 (R2)	◎
22 子育て環境満足度	上昇	—	73.2% (R2)	—
23 正社員割合の全国順位	1位	2位 (H29)	—	—
24 高齢者（65歳以上）の有業率	30.2%	25.2% (H29)	—	—
重要業績評価指標（KPI）	KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
52 土砂災害の危険性がある人家集中箇所（人家20戸以上が立地）の施設整備による保全人口の割合	47.3%	42.7% (H30)	47.8% (R2)	◎
53 自主防災組織の組織率	91%	90.2% (R1)	91.7% (R2)	◎
54 災害マネジメント総括支援員、災害マネジメント支援員の登録数（累計）	15人	7人 (R1)	7人 (R2)	◇
55 除雪ボランティアの登録者数	1,050人	968人 (H30)	1,027人 (R2)	○
56 緊急事態発生時の対処要領（各種危機管理マニュアル）を踏まえた訓練の実施状況	100%	96.4% (H30)	90.9% (R2)	△
57 重要犯罪検挙率	85%	85% (H22～R1平均)	103.2% (R2)	◎
58 消費生活サポーター数（経験者含む）	170人	144人 (H30)	177人 (R2)	◎
59 交通事故死傷者数	5,000人以下	5,167人 (R1)	4,005人 (R2)	◎
60 地域・企業等による健康づくり事業への参加者数	160,000人	150,000人 (R1)	169,300人 (R2)	◎
61 県内臨床研修病院における臨床研修医の確保率	65%	64.0% (H27～R1平均)	58.9% (R2)	△
62 市町村・事業所が実施した乳がん検診受診率	47%	44.2% (H29)	44.5% (R1)	—
63 住民主体で交流や支え合いを行う拠点の数	1,280箇所	1,227箇所 (H30)	1,614箇所 (R2)	◎
64 地域生活課題に対応する包括的な相談支援窓口を設置する市町村数	14市町村	7市町村 (H29)	14市町村 (R2)	◎
65 介護職員数	20,000人	19,719人 (H29)	20,072人 (R2)	◎
66 住民主体の地域づくり活動のための研修会への参加地区数	5地区	—	16地区 (R2)	◎
67 地域づくり専門アドバイザーの派遣回数	13件	11件 (H30)	4件 (R2)	△
68 「やまがた出会いサポーターセンター」（現「やまがたハッピーサポーターセンター」）及び「やまがた縁結びたい」における成婚組数（累計）	493組	303組 (H30)	450組 (R2)	○
69 合計特殊出生率	前年より上昇	1.48 (H30)	1.41 (R2)	△
70 放課後児童クラブ実施箇所数	395箇所	380箇所 (R1)	391箇所 (R2)	○
71 子ども食堂など子どもの居場所実施箇所数	43箇所	39箇所 (R1)	45箇所 (R2)	◎
72 県内新規高卒者の県内就職割合（再掲）	79.3%	77.9% (H30)	74.2% (R1)	—
73 県内大学・短期大学等卒業者の県内就職割合（再掲）	37.4%	36.1% (H30)	37.4% (R2)	◎
74 就職支援サイトのアクセス件数（セッション）（再掲）	50,000件	49,434件 (H30)	76,462件 (R2)	◎
75 男性の育児休業取得率	6.6%	5.0% (H30)	8.1% (R2)	◎
76 保育所入所待機児童数	0人	45人 (R1)	0人 (R2)	◎
77 地域評価指標等を活用して「地域アプローチ」による少子化対策に取り組む市町村数	—	—	—	—

重要業績評価指標（KPI）	KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
78 若者サポーター登録者数	17人	10人 (R1)	17人 (R2)	◎
79 企業における女性の管理職登用割合	17%	14.6% (H30)	15.0% (R2)	○
80 高齢者の新規就業者の掘り起しによる就業者数	100人	—	318人 (R2)	◎
81 障がい者実雇用率の全国順位	30位以内	35位 (H30)	43位 (R2)	△
82 多文化理解講座参加者数（累計）	2,400人	2,203人 (H30)	2,029人 (R2)	△
83 やまがた社会貢献基金助成金額（累計）	487百万円	462百万円 (R1)	486百万円 (R2)	○
84 企業との包括連携協定の締結数	16件	12件 (H30)	14件 (R2)	○
85 年次有給休暇取得日数	9.3日	9.3日 (H30)	10.4日 (R2)	◎
目標指標	目標値（R6）	策定時の実績	直近値	状況
25 ICTを活用した生産性向上や暮らしの質の向上に関する取組件数（累計）	137件	77件 (H30)	122件 (R2)	○
26 高速道路等のIC30分圏域県内人口率	73%	65% (R1)	65% (R2)	◇
27 環境学習・環境保全活動への参加者数	190千人	174千人 (H30)	176千人 (R1)	—
28 県内の4地域（村山、最上、置賜、庄内）のうち、全年齢の社会減少が改善した地域数	4地域	—	1地域 (R2)	○
29 県の一般財産施設に係るトータルコストの県民一人当たり負担額	基準値（H25:15,900円）以下を維持	14,800円 (H29)	15,100円 (R1)	—
重要業績評価指標（KPI）	KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
86 山形県オープンデータカタログに掲載するオープンデータセット数（累計）	155件	100件 (H30)	236件 (R2)	◎
87 ICT利活用の促進に向けた民間事業者及び市町村を対象とした研修会・ワークショップ等の開催数（累計）	10件	—	7件 (R2)	◇
88 ICTリテラシーに関する県民向けセミナー・研修会等の開催数	5件	—	7件 (R2)	◎
89 外国人旅行者受入数（再掲）	340,000人	252,289人 (H30)	125,430人 (R2速報値)	△
90 酒田港の国際定期コンテナ航路貨物量（実入り）	28,500TEU	25,321TEU (H30)	21,879TEU (R2)	△
91 山形空港の定期便搭乗者数	340,000人	325,165人 (H30)	82,924人 (R2)	△
92 庄内空港の定期便搭乗者数	492,000人	392,077人 (H30)	82,509人 (R2)	△
93 高速道路の供用率	78%	76% (R1)	78% (R2)	◎
94 地域高規格道路の供用率	29%	29% (R1)	29% (R2)	◎
95 県民一人当たりのバス等の利用回数（支援対象路線）	4.2回	4.2回 (H30)	3.6回 (R2)	△
96 山岳観光地観光者数	856千人	825千人 (H30)	789千人 (R1)	—
97 地域の伝統・文化行事等に参加している児童生徒の割合	小6：90% 中3：70%	小6：85.7% (R1) 中3：65.9% (R1)	—	—
98 温室効果ガス排出量削減率（H25年度対比）	21.6%	20.0% (H28)	20.9% (H30)	—
99 再生可能エネルギーなど新たなエネルギーの開発量	67.3万kW	53.6万kW (H30)	58.0万kW (R2)	○
100 一人1日当たりのごみ（一般廃棄物）排出量	894g以下	920g (H29)	922g (R1)	—
101 県人口に占める居住誘導区域内人口の割合	9.1%	5.7% (R1)	15.4% (R2)	◎
102 地域おこし協力隊の任期終了後の定着率（累計）	58%	56.4% (H30)	57.3% (R1)	—
103 連携中枢都市圏や定住自立圏における新規事業数（累計）	2件	—	5件 (R2)	◎
104 山形・宮城間の流動人口（高速バス輸送人員）	3,200千人	3,034千人 (H30)	2,965千人 (R1)	—
105 新たな橋梁長寿命化修繕計画における対策進捗率	20%	—	25% (R2)	◎
106 公共調達スキルアッププログラムへの市町村職員延べ参加人数（累計）	1,100人	500人 (R1)	632人 (R2)	◇

※ 目標指標の状況 ◎：R2直近値が目標値に到達、○：R2直近値が概ね順調に推移（策定時の数値から進捗）、◇：R2直近値が策定時から横ばい、△：R2直近値が策定時を下回る、—：その他（R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの）
 ※ KPIの状況 ◎：R2直近値が指標値どおりに推移、○：R2直近値が概ね順調に推移（R2指標値の概ね8割以上に到達し、かつ、策定時よりも進捗）、◇：R2直近値が進捗又は横ばいの状況（R2指標値の8割に満たないもの）、△：R2直近値が策定時を下回る、—：その他（R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの）

県民が安全・安心を実感し、総活躍社会の実現を目指す

未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

【参考】直近値がR1以前の数値であるKPIに係るR2の状況の見通し

重要業績評価指標 (KPI)	KPI (R2指標値)	策定時の 実績	直近値	R2の状況の見通し
4 児童生徒のICT活用を指導することができる教員の割合	73.0%	72.8% (H30)	76.3% (R1)	・令和2年度は、コロナ禍を受けた政府によるGIGAスクール構想の前倒し等もあり、ICT教育推進拠点校等によるICTを活用した効果的・効率的な指導方法の普及など、教員のICT活用に関する能力の向上に向けた取組みを強化しており、R2の指標値を達成することができる見込み。
5 CEFRA2レベル相当以上の英語力を取得または有すると思われる高校生の割合	50%	43.2% (H30)	44.3% (R1)	・英語によるディベート力の育成を図る教員の指導方法研修や生徒対象のオンラインセミナー・大会の実施、海外との遠隔教育の実施に向けたモデル校での調査研究など、グローバル化に対応する英語教育に取り組んでおり、R2の数値はR1の実績値を上回り、R2の指標値も概ね達成することができる見込み。
13 県内新規高卒者の県内就職割合	79.3%	77.9% (H30)	74.2% (R1)	・関連の高い指標である山形労働局「令和3年3月新規学校卒業者の職業紹介状況（4月末最終）」の新規高等学校卒業者の就職者のうち県内就職者の割合の実績値（81.2%）は、令和2年3月（76.4%）を上回る数値となっており、学校基本調査に基づく本KPIにおいても、R2の実績値は、R1の実績値を上回る見込み。 ・山形労働局は「コロナ禍で本人や保護者が県外で働くことに抵抗感を持ったのではないか」との見方を示している。
26 農業者（果樹農家）当たり果樹産出額	690万円	644万円 (H29)	685万円 (R1)	・算出の基礎となる収穫量はやや良、単価も良好である。また、果樹経営体数は減少していることから、R2の実績値は、R1の実績値を上回る見込み。
27 農業者当たり肉用牛産出額	1,878万円	1,619万円 (H29)	1,837万円 (R1)	・新型コロナの影響によりインバウンドや外食需要等が減少し、牛枝肉価格や子牛価格が低下したことから、R2の実績値は、R2の指標値及びR1の実績値を下回る見込み。
28 6次産業化付加価値額	601億円	565億円 (H29)	581億円 (H30)	・指標算出の基礎となる工業統計の直近値（R1速報値）を見ると、R1の値はH30をやや上回ると見込まれる。 ・しかしながら、業界団体からの聞き取りや新型コロナの感染拡大に伴う観光・外食産業の低迷等の影響を考えると、R2の工業統計の数値は、R1を下回るものと想定され、6次産業化付加価値額のR2実績値は、R2の指標値を下回る見込み。

重要業績評価指標 (KPI)		KPI (R2指標値)	策定時の 実績	直近値	R2の状況の見通し
29	県産農産物の輸出額	1,100百万円	899百万円 (H30)	828百万円 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染拡大による海外現地飲食店の閉業や営業自粛などの影響により、業務用需要が落ち込み、特に業務用が主体であるコメの輸出量は落ち込む見込みである。 ・これにより、R2の輸出額はR1の輸出額を下回り、R2の指標値も下回る見込み。
30	林業労働生産性	6.3m ³ /人日	6.0m ³ /人日 (H30)	6.2m ³ /人日 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・素材生産量はR1が53.5万m³、R2は54.9万m³で、対前年比102.6%となった。 ・林業就業者数には大きな変動がみられないため、R2の林業労働生産性はR1実績値から微増となる見込み。
32	漁業のトップランナー数（累計）	22人	19人 (H30)	25人 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業種類により増減はあるものの、全体としてR2は前年比で水揚げ量134%、水揚げ金額122%と前年を上回っているため、漁業のトップランナー数はR1より若干名増加する見込み。
46	観光者数	47,600千人	46,507千人 (H30)	45,312千人 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光者数は、宿泊者数と観光施設等への立寄者数の合計で算出される。 ・令和2年における宿泊者数は、新型コロナの感染拡大の影響を受け、令和元年比△36.9%（観光庁「宿泊旅行統計調査」における山形県データ）となっている。 ・立寄者数については、新型コロナの感染拡大によりゴールデンウィークやお盆、年末年始に移動自粛要請等があり、入込が大幅に減少したことが業界団体等への聞き取りで判明している。 ・以上のことから、R2の観光者数は、策定時の数値、R1の実績値及びR2の指標値を下回る見込み。
62	市町村・事業所が実施した乳がん検診受診率	47%	44.2% (H29)	44.5% (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染拡大防止のため、緊急事態宣言期間を中心に、市町村・事業所において、がん検診を一部自粛するなどの動きが見られ、その影響により、R1の実績値及びR2の指標値を下回る見込み。
96	山岳観光地観光者数	856千人	825千人 (H30)	789千人 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響による移動制限に伴い、策定時の数値及びR1の実績値を下回る見込み。

重要業績評価指標 (KPI)	KPI (R2指標値)	策定時の 実績	直近値	R2の状況の見通し
98 温室効果ガス排出量 削減率（H25年度対 比）	21.6%	20.0% (H28)	20.9% (H30)	<ul style="list-style-type: none"> ・産業部門及び業務部門では、電力使用量のR2実績値がH30より少ない状況。（特別高圧電力：△1.1%、高圧電力：△4.0%） （新型コロナウイルス感染拡大により、事業所の稼働時間が減少した影響と推測） ・家庭部門では、低圧電力使用量のR2実績値が、H30より2.8%多い状況。 （新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛やテレワークの普及により、家庭での滞在時間が増加した影響と推測） ・運輸部門では、ガソリン消費量のR2実績値がH30より15.0%少ない状況。 （新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛の影響と推測） ・以上より、指標毎に増減が存在するものの、温室効果ガス全体としては減少の方向に推移するものと予想され、KPIである削減率はR2指標値を達成する見込み。 <p>（参考） 国立環境研究所などが参加する国際共同研究によれば、2020年の世界の二酸化炭素排出量は、前年比で約7%の減少となる見通し。</p>
100 一人1日当たりのごみ（一般廃棄物）排出量	894g以下	920g (H29)	922g (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物の排出量の約9割を占める一部事務組合のR2の収集搬入量の合計は、R1より約2%減少し、また、R2の山形県の人口（10月1日推計）は、R1より約1%減少していることから、R2の一人1日当たりのごみ排出量は、R1の実績値よりも改善する見込み。
102 地域おこし協力隊の任期終了後の定着率（累計）	58%	56.4% (H30)	57.3% (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊の隊員の定着率は毎年着実に増加しており、また、令和2年度は、ステップアップ研修会や定住・起業研修会を計3回開催したほか、オンラインによる隊員間の情報交換会を開催するなど、定住に向けたサポートを強化している。 ・これらのことから、R2の指標値を概ね達成することができる見込み。
104 山形・宮城間の流動人口（高速バス輸送人員）	3,200千人	3,034千人 (H30)	2,965千人 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・指標の一部をなす県内バス事業者の高速バス輸送人員は、新型コロナウイルスの感染拡大による移動制限等の影響を受けて、R2はR1と比較して50%以上の減となっており、宮城県内バス事業者も同様の影響を受けていると考えられることから、R2の実績値は策定時の数値、R1の実績値及びR2の指標値を大幅に下回る見込み。